



図書だより 3月

令和3年3月5日
開南幼稚園 永森 加奈

大切なこと

園庭の木々の芽が少しずつ膨らみ始め、春の到来が待ち遠しく感じる頃となりました。2月は雪が積もったり、ぽかぽか陽気になったりと寒暖差が大きく、子どもたちはいろいろな遊びを楽しんでいたようです。たくさん雪が積もった日、風邪気味で室内にいた子と、写真絵本「おかしなゆきふしぎなこおり」(写真・文 片平孝)を読みました。園庭に見える雪とは違う、様々な様子の雪を楽しんでいました。

クラスから春の歌が聞こえ、卒園式の練習が始まると、今年度が残りわずかと実感します。お話会に来てくださる語り部さんが、どのクラスもお話をよく聴いてくれると、子どもたちをほめていました。書くこと、読むことよりも、まず聴くことが一番大切だと思います。そして、大人が代弁してしまうことも多々あるかと思いますが、子ども自身が話すことも大切です。子どもが話しやすくなるように、そっと背中を押して少し待つのも必要です。年長では「エルマーのぼうけん」が大人気です。予約をしないと借りられません。自分の思いを言えるように促していけたらと思っています。

進学、進級の新しい環境に向けて期待と不安が交錯していることかと思えます。残りわずかの3学期ですが、たくさんさんの思い出を作って欲しいです。



クローバー子供図書館

幼稚園のすぐ近くの針生病院に併設されている、クローバー子供図書館より、月に一度絵本を借りています。また、幼年童話や絵本をたくさんいただいたりして、大変お世話になっています。以前は何うと、降園後に立ち寄る、開南幼稚園の子どもたちでいっぱいでした。現在は午後から開館していますが、密にならないように入館制限があります。利用者が少なくなっているこの時期を利用して、本の整理などを行っているそうです。そして参考にと、幼稚園で活用している図書管理ソフトと、リニューアルした図書室を見学に来てくださいました。今回の地震でもびくともしなかつた子どもの目線の高さの本棚と、明るい空間がいいですねと言っていました。クローバー子供図書館は幼稚園よりもたくさん本がありますので、これからも連携していきたいと思えます。

3月 貸出し

貸出	5 (金)	12 (金)
返却	8 (月)	15 (月)

返却を忘れると次回貸出しは出来ません。子ども自身が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。



ぱれっとさんのおたのしみ会

プログラム

- * バスごっこ 手遊び
- * たまごのあかちゃん 大型絵本
神沢 利子 作 柳生 弦一郎 絵
- * いたずらこねこ 人形劇
パーナディン・クック 作 まさき りこ 訳

26日(金)に行いました。ホールでのおたのしみ会は今年度初めてで、子どもたちはとても楽しみにしていました。始めに、お馴染みの手遊び「バスごっこ」で、一緒に体を動かして楽しく歌いました。大型絵本「たまごのあかちゃん」を読み終わると、カラフルな6つのたまごが登場。「出ておいでよ!」と大きな声で呼ぶと、たまごがひっくり返ってあかちゃんが次々に出てきて大変盛り上がりましたが、次の「いたずらこねこ」が始まると、さっと静かになりました。「こねこ」と「かめ」の単純なお話ですが、人形を使っているので、それぞれの動きが面白く、子どもたちは食い入るように観ていました。知っているお話でも、絵本から飛び出すと、新たな楽しみがあります。みんなと一緒に観るのも楽しさを倍増させてくれます。どちらも、図書室にある本ですので、手に取って読んでほしいと思ったところ、早速借りに来た子がいました。これを機に、子どもたちの大好きな本が増えることを願っています。今年は色々制約がある中、読み聞かせボランティア「ぱれっと」さんのお母さま方、楽しいおたのしみ会をありがとうございました。なお、来年度一緒に活動して下さる方を募集しています。活動内容は、毎月数回の「ちいさなおはなし会」と「おたのしみ会」です。無理のない参加で大丈夫です。安全面を考えて、就園前のお子さん連れでない方をお願いします。ご興味のある方は担任へお知らせください。